

令和4年度 調布市立神代中学校 学校経営方針

1 本校の教育目標

- (1) 自ら学び、考える人になろう
- (2) 礼節を重んじ、思いやりのある人になろう
- (3) 骨身を惜しまず、働く人になろう
- (4) 体を鍛え、健康な人になろう

【目指す学校像】

- だれもが生き生きと生活し、安心して通える学校

【目指す生徒像】

- あいさつができ、素直に「ありがとう」と言える生徒
- 何事にもあきらめず、挑戦する生徒
- 人の心の痛みがわかり、励ましてあげる温かい心を持った生徒

【目指す教師像】

- 人権を何よりも大切にし、人間性豊かな教師
(誠実で、何事にも真摯に対応し愛情のある教師)
- 自らを律し、行動力、実践力のある教師
(時間や約束等を守り、昔の論より一つの実践をできる教師)
- 専門性に優れた教師
(プロとしての指導力や先見性、見抜く力、判断力、研究心を持った教師)

2 本校の現状と課題

(1) 学校の現状

- ◇ 学校環境 …… 市内の高台に位置し、公立小学校、私立校が隣接している。学区域は広く、周辺には緑が多い。閑静な住宅地の中に位置している開校75年という伝統校である。宅地化が進み、現在も生徒数の増加が続いている。
- ◇ 生徒 …… 素直で明るく、真面目な生徒が多い。そのため、全体的に落ち着いた学校生活を送っている。行事や部活動に積極的に取り組んでいるが、自主性や自律性にやや欠ける面が感じられる。大集団になじめず学校を休みがちになったり、基礎学力が不足したりしている生徒も少なからず見られる。
- ◇ 保護者地域 …… PTAや地域の方々の本校に対する愛情が強く、学校に対しても協力的であり、PTA活動や地域の活動が活発である。同時に本校に対する期待も高い。保護者には本校の卒業生が多い。

(2) 本校の課題

- ◇ 学区域が広く、地域限定ではあるが市内で唯一自転車通学を許可している。ヘルメットの着用

などの安全指導は行っているが、標識等の整備が不十分な箇所もあり、常に交通安全の不安がつきまとっている。令和2年度よりすべての家庭に自転車保険への加入が義務付けられた。

- ◇ 教職員が多く、指示や情報を周知徹底することが不十分なところがある。今後ますます生徒数が増すことが予想され、若手教員も増える中、期待に応える教育活動を展開していくために、教員個人の力量を高め、組織的な対応を目指す。

3 学校経営の重点

(1) 【生徒に対して】公立中学校としての使命を果たす。

感染症対策をしている中で、生徒たちにできることを実践する

ア 学習のねらいを明確に示し、生徒一人ひとりの学習意欲を高める。体力の向上を図る。

- ① 基礎学力の定着を図り、思考力・判断力・表現力を育む。体力向上の取り組みを推進する。
- ② 「生徒が学ぶことに真剣となる授業」を目指し、指導方法や指導技術、評価方法の資質向上を図る。
- ③ リモート授業が実施できる環境づくりを行う。

イ 思いやりの心、感謝の心により、共に助け合って生きる態度を育成する。

- ① 生命の大切さを理解させ、他の人の立場に立って行動できる心と態度を育成する。
- ② いじめ防止アンケートの結果を踏まえ、いじめのない学校・学年・学級づくりを進める。

ウ 協働の学校づくりと体験活動により、心身ともに健康に生きる態度を育成する。

- ① 学校生活全般において、体験活動により、心身ともに健康に生きる態度を育成する。
- ② 学校行事や部活動を通じて、健康の増進と体力の向上を図り、更に食育、特別支援教育の充実に努める。

(2) 【教職員に対して】教育の充実・発展に挑戦し、組織が機能する学校を目指す。

ア ライフワークバランスの実現に向け、組織を十分に機能させ、円滑かつ迅速な学校運営を目指す。

- ① 運営委員会などの開催により、学校として進むべき方向を検討し、迅速な学校運営を行う。
- ② 教職員のチームワークや求心力を生かし、課題解決に向けて最善を尽くす。

イ 教育専門職(プロ)として、研究・研修を大切にし、ともに高め合う学校をつくる。

- ① 年間を通じた研修テーマを設定し、教員としての視野を広げていく。
- ② 道徳の教育計画について、より具体的な取組を行う。

ウ 校内配当予算を適正に実施させる。また、事務処理の効率化を図る。

- ① 事務処理の効率化を高めるために、ICT化を研究・推進する。
- ② 予算に伴う改善について、優先順位をつけて執行していく。
- ③ 無駄な経費を削減する。(職員配布のプリントは裏紙を利用するなど)

(3) 【家庭・地域に対して】開かれた学校を目指し、地域の信頼を確かなものにする。

ア 保護者・地域との連携を深め、学校教育活動の活性化と充実に努める。

- ① 積極的に地域の人材、環境、施設等や学校地域支援本部の有効活用を図る。
- ② 小中の連携を強化し、PTA 行事、地域行事等への生徒参加を促し、地域の一員としての自覚

を高める。

イ 外部評価を充実させ、保護者や地域の評価を真摯に受け止める。

- ① 改善が必要な事項については、その解決のための方策を早急に提案し実践する。
- ② 学校評議員会を開催し、経営状況を説明して、改善すべき課題を示唆していただく。

ウ 教育公務員としてのサービスの厳正に努め、地域からの信頼に応える。

- ① サービス規定に従い、公正な職務遂行にあたる。
- ② 教職員の人権感覚を磨き、体罰・暴言は許さないという学校風土を確立させる。